

スマート屋台人流調査研究プロジェクトにおけるカメラ画像の取得

一般社団法人高輪ゲートウェイエリアマネジメントでは、人の流れを調査・分析して、公共空間の快適性の向上に資する知見を得ることを目的として、高輪ゲートウェイ駅構内にて行われる平時の混雑緩和と非常時の避難誘導・混乱防止による将来的な駅とまち一体での人流マネジメントサービス実装を目指す東京都データ連携・活用促進プロジェクトの実証実験（以下東京都実証）において、屋台に設置したカメラにより撮影を行います。

●実施の概要

1. 2024 年 11 月 18 日～2024 年 11 月 22 日に、高輪ゲートウェイ駅構内にて行われる東京都実証において、鉄道テラスの屋台什器にカメラを設置し、その周辺で通行・滞留する人を撮影します。
2. 1.で撮影されたカメラ映像から、個人を特定することなく人数のみを計測し、時間帯ごとの通行人数と滞留人数を算出します。なお、カメラ映像は、撮影から 30 日後に削除されます。
3. 2.で得られた時間帯ごとの通行人数・滞留人数と、時間帯ごとの気温や風速などの環境条件との関係性を分析し、公共空間の快適性の向上に資する知見を得ます。

●撮影の実施方法

【撮影実施日時】 2024 年 11 月 18 日～2024 年 11 月 22 日、各日 15 時～19 時

【カメラの台数】 1 台

【カメラの設置場所】 高輪ゲートウェイ駅構内にて行われる東京都実証において、鉄道テラスに設置される屋台什器

【カメラの撮影範囲】 鉄道テラス周辺

【保存するデータ】 時間帯ごとの通行人数と滞留人数

【保存するデータの取扱い】 保存したデータは、当法人のみが取り扱い、他者へ提供することはありません。

一般社団法人高輪ゲートウェイエリアマネジメントでは、個人情報の保護に関する法律、同法の政令や規則及びガイドラインなどの遵守のための「個人情報の取扱いに関する方針（プライバシーポリシー）https://takanawagateway-am.jp/assets/pdf/privacy_policy.pdf」を定め、データの取得、利用、保存等を行う場合の基本的な取扱方法を整備しています。カメラ等データを取り扱う機器や電子媒体の盗難等を防止するための措置を講じるとともに、不正なアクセス又は不正なソフトウェアから保護する仕組みを導入しています。

ご不明な点やお問い合わせ等がございましたら、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

実施主体：一般社団法人高輪ゲートウェイエリアマネジメント

問い合わせ先：一般社団法人高輪ゲートウェイエリアマネジメント 天野亜希

(電話) 090-9103-9450

(メール) takanawa-am@jreast.co.jp

受託者：株式会社 ABEJA